

消毒用アルコールがない場合の消毒・除菌について

*新型コロナウイルス感染症の予防には、手洗いが有効です。→詳細は裏面をご覧ください。

*屋内の消毒・除菌については、アルコールが入手しにくい場合は次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

<屋内の消毒・除菌について>

使用する際には、注意点(下記参照)があります。

1. 手指がよく触れるものの例

ドアノブ、窓の取っ手、照明のスイッチ、テーブル、いす、電話機、パソコンのキーボード、水道の蛇口、洗水レバー、便器のフタ、エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン など

2. 次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

- ・一般的に「塩素系漂白剤」(塩素濃度約 5%または 10~12%)として販売されています。
- ・製品の記載濃度をもとに、用途に応じ薄めて使用してください。

用途	濃度	希釈方法
嘔吐物が付着した床等の処理	0.1%	500 mlペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤 10 ml (ペットボトルのキャップ 2 杯)入れる。
ドアノブ、手すり、床などの消毒	0.05%	500 mlペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤を 5 ml (ペットボトルのキャップ 1 杯)入れる。

※ペットボトルには、消毒液であることをはっきりと表示してください。

3. 消毒の方法

○ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭いた後、水拭きしてください。(1日1回~2回)
(拭く場所が濡れている場合には水分を拭き取った後に行ってください。)

△金属部分に使用する場合は、錆びたり変色することがあるため注意が必要です。

使用後 10 分程度経ったら水拭きをしてください。

△スプレーボトルでの薬液の噴霧は、ウイルス飛散の可能性があるので、好ましくありません。

4. 次亜塩素酸ナトリウムを使用する上での注意事項

商品に記載してある使用方法をよく確認し、特に次のことに注意して使用してください。

- ① 皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、必ずビニール等の手袋を使用してください。また、手指消毒には使用しないでください。
- ② 消毒液が皮膚や衣服についた場合は、直ちに水で洗い流してください。
- ③ 使用する時は、換気を十分に行ってください。
- ④ 酸性の強い洗剤と混ぜると有害ガスが発生しますので注意してください。
- ⑤ 使用後は、必ず水で洗い流すか拭き取ってください。
- ⑥ 次亜塩素酸ナトリウムは消毒・除菌には有効ですが、反面、腐食作用や漂白作用(変色や色落ち)があります。
- ⑦ 薄めた消毒液は時間が経つにつれて効果がなくなりますので、使う時に原液を希釈して必要な量だけ作り、作り置きをしないでください。
- ⑧ 塩素は日光によって分解され殺菌力が低下します。原液は直射日光の当たるところや、高温の場所には置かないでください。



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

